感染状況・医療提供体制の分析(2月21日公表)

【岡山県専門家有志】

(東京都統括コメント参照)





区分	モニタリング項目 公表の前週(月~日)の合計		前回の数値 (2月14日公表) 2月3日~2月9日	現在の数値 (2月21日公表) 2月10日~2月16日	前回と の比較		分析コメント		
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 (注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)	報告数	395人	390人	→	_{感染状況} レベル2. 感染縮小しつつ あるが注意が必要			
		定点当たり数	4.70人	4.64人	→	定点当たり新型コロナウイ ルス感染症(COVID-19)報告 数は4.64人と不変。全国的に も感染者数はほぼ変わらず。			
		報告数に占める 60歳以上の割合	23.8%	31.3%	/				
	②保健所別定点当たりまる当たりまる報告数	岡山市保健所	2.64人	2.27人		状況に応じたマスクの適正使 用、適切な換気が必要となる。			
		倉敷市保健所	6.00人	5.63人	\rightarrow	特にハイリスクな方へはうつさ ないよう配慮を。			
		備前保健所	4.27人	3.87人	→				
		備中保健所	6.58人	6.75人	\rightarrow	入院患者数やや減少。病床 自体やや余裕はあるが、重症 化する患者も継続的に発生。 ハイリスク患者は早期診断・ 早期治療が必要。			
		備北保健所	6.83人	10.33人					
		真庭保健所	4.00人	4.00人	\rightarrow				
		美作保健所	4.50人	3.70人	1		季節性インフルエンザは流		
入院状況	③ 入院患者数 (入院基幹定点サーベイランスより)		17人	14人	*	行中も減少傾向(定点当たり 1.90人)。岡山県はインフルエ ンザ注意報を発令中。基本的 な感染対策はCOVID-19と同 じ。			
	④ 人工呼吸器利用 (入院基幹定点サーベイランスより)		1人	0人	-				